

第1号議案 2023年度 活動報告の件

■統括報告

1. 当協会の経営基盤の安定・強化に向けた現状の課題分析は以下のとおりである。

課題①:経営人材の不足・財務体質の脆弱性

業務に携わる有給職員構成が1人もいない状態である。無償ボランティアとして業務しているため、業務の継続的・安定的な遂行ができていない状態である。

また、当協会の財務の大部分は国の助成金で占めており、国の情勢や財政状態に振り回される感が否めない状況である。

→協賛企業・支援団体の獲得を重点的に取り組み、自主財源の確保を行うなど、協会財政運営の見直しを行いつつ、有給職員雇用に向けた取り組みを行う必要がある。

課題②:デフリンピック、そしてデフバドミントンの認知度不足

国内の「パラリンピック」の認知度は98%に対して、「デフリンピック」は20%以下である。2006年に内閣府が調査した際は2.8%だったのでそれに比べるとやや認知度は上がったが、まだまだ低いのが現状である。

→2025年に東京にてデフリンピックが開催されるため、社会や企業へデフリンピックのPRを積極的に行っていくことで、スポンサー獲得を目指しつつ、小中学校の子供たち・地域の市民たちへろう者のスポーツの価値と魅力を伝え、ろう者の理解促進を図る。

2. 国際大会遠征

2023年7月に、第3回世界デフユースバドミントン選手権大会および第6回世界デフバドミントン選手権大会に当協会から選手派遣をおこなった。同大会で一定の成績を残すことはできたが、2022年のブラジルでのデフリンピック以降に新しく加入してきた海外の選手が台頭を現してくるなど、世界の競技レベルが向上しており、日本としてもこれまで以上に競技レベルを引き上げていかなければならないという危機感を感じた大会でもあった。

同大会で浮き出た課題などを整理し、東京2025デフリンピックでのメダル獲得に向けた選手強化を行っていきたい。

3. 協会主催大会の開催

2023年度は、2023日本ろう者ランキングサーキット大会、ZENRIN Group 第19回日本ろう者バドミントン選手権大会、3年ぶりにZENRIN DataCom デフバドミントンオープン2023を開催した。

デフバドミントンオープンには54名の参加者が集い、ろう者に限らず、きこえる人やろう学校の子供たちにも参加を呼びかけ、デフバドミントンの普及、発展、交流を図ることができた。

■事務局

1. 理事会開催報告(オンラインにて開催)

	日程	内容
第1回	2023年4月12日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・謝金支給規程の改正について ・強化指定選手・スタッフ行動規範の改正について ・第5回(2022年度)の決議内容について ・第3回世界デフユースバドミントン選手権、第6回世界デフバドミントン選手権大会の日本代表選手について ・スキルアップ研修会について(7/17) ・2024年度事業計画案について ・2023年度の予算案について
第2回	2023年5月21日(日)	<ul style="list-style-type: none"> ・功労金の支給について ・2023年度の予算案について ・2022年度の決算について
第3回	2023年8月17日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・手話通訳スタッフ採用について ・選手選考委員会の追加登録について ・各委員の規程について ・グッズ案について ・世界デフバドミントン選手権の旅費精算について ・
第4回	2023年10月15日(日)	<ul style="list-style-type: none"> ・「日本聴力障害新聞」2024年新年号 年賀名刺広告申込について ・香川県デフバドミントン代表合宿誘致について ・台湾チームと交流親善試合について ・グッズ案について ・2025デフリンピック選考基準について
第5回	2023年11月20日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・2025デフリンピック選考基準について ・2024年度ナショナルチーム選手選考基準について ・デフリンピック応援グッズについて ・当協会の団体旗デザインについて
第6回	2024年1月30日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・競技委員推薦(関東)について ・技術委員推薦(全国)について ・東京2025デフリンピックに向けた日本デフバドミントン協会と府中市の連携について ・2部選手向けの合宿開催について ・JBAD ロゴ商標登録について ・2024年度の強化指定選手について ・トライアウト合宿の参加条件について ・ZENRIN DataCom デフバドミントンオープン大会2023の収支決算報告について ・定款の定めについて
第7回	2024年2月20日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・定款の定めについて ・ZENRIN DataCom デフバドミントンオープン大会2023の収支決算報告について

		<ul style="list-style-type: none"> ・2024年度の手話通訳スタッフ及び強化スタッフの更新について ・2024年度の手話通訳スタッフ及び強化スタッフの新規採用について ・令和4年度事業を対象としたスポーツ振興事業助成金実態調査の調査結果に基づく改善方策の提出について ・強化指定選手・スタッフ行動規範(案)の改定版について
第8回	2024年3月27日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・会員規程の改定について ・第6回(2023年度)社員総会の開催日程及び開催形式について ・第6回社員総会の議案事項について ・2024年度の強化指定選手について ・東京2025デフリンピックに向けた「準備・運営等に関する協定書(案)」について

・2023年度 理事会 出欠表

	理事	理事会開催日								出席	欠席
		4月	5月	8月	10月	11月	1月	2月	3月		
1	中西 潤	○	○	○	○	○	○	○	○	8	0
2	阿部 千子	○	○	○	○	○	○	○	○	8	0
3	大貫 浩太	欠	○	○	○	○	○	○	○	7	1
4	金子 紀久江	○	○	○	○	○	○	○	○	8	0
5	中西 朋美	○	○	○	○	○	○	○	○	8	0
6	村城 裕明	○	○	○	○	○	○	○	○	8	0

2. (公財)日本障がい者スポーツ協会と関わりについて

・スポーツ功労団体顕彰・表彰式

日程	場所	出席
2023年8月8日(火)	東京都千代田区	中西朋理事

・令和5年度 JPC 加盟競技団体会議

日程	場所	出席
2024年2月16日(金)	オンライン	中西朋理事

・令和5年度 競技団体アンチ・ドーピング担当者連絡会議

日程	場所	出席
2024年2月17日(土)	オンライン	中西朋理事

3. (一財)全日本ろうあ連盟スポーツ委員会と関わりについて

・『2025東京デフリンピック気運醸成』および『デフスポーツ・サポーター制度』説明会

日程	場所	出席
2023年6月24日(土)	東京都文京区	大貫理事、中西朋理事

・HPSC 施設利用に関する説明会概要

日程	場所	出席
2023年9月26日(火)	オンライン	阿部理事、金子理事、中西朋理事
2023年9月30日(土)	オンライン	大貫理事

・『東京2025デフリンピック』等に関する現況報告及び意見交換会

日程	場所	出席
2023年10月28日(土)	東京都新宿	大貫理事、中西朋理事

・第10回アジア太平洋ろう者競技大会(於イラン)に関する説明会

日程	場所	出席
204年2月15日(木)	オンライン	阿部理事、金子理事

4. その他

●東京都生活文化スポーツ局との関りについて

・令和5年度東京パラアスリート強化事業

「東京ゆかりパラアスリート」「東京ゆかりジュニアパラアスリート」認定式・

「東京パラスポーツスタッフ」公認証授与式

日程	場所	出席
2023年6月18日(日)	東京都新宿	大貫理事、岡野トレーナー、沼倉昌明選手、伊東選手

●東京都生活文化スポーツ局との関りについて

・東京都パラスポーツ次世代選手発掘プログラム

日程	場所	出席
2023年9月18日(月祝)	東京都中野区	阿部理事、中西朋理事、沼倉昌明選手、木村選手
2023年11月23日(木祝)	東京都調布市	大貫理事、金子理事、木村選手

●東京都・公益社団法人東京都障害者スポーツ協会

・令和6年度「東京パラアスリート強化事業」について説明会

日程	場所	出席
2024年2月9日(金)	オンライン	金子理事、中西朋理事

●わくわくデフスポーツ体験

日程	場所	出席
2024年2月18日(日)	東京都品川区	阿部理事、大貫理事、金子理事、木村選手

5. 2023年度 会員数

正会員 8名、一般会員 55名、学生会員 16名、家族会員 4名(2組)、賛助会員 3名

合計 86名 (昨年度比+7名)

■強化委員会

1. 2023年度 ナショナルチーム(A・B 代表)メンバー

代表	氏名	性別	年齢	加盟団体
A	柿内 康平	男	38	鹿児島
	沼倉 昌明	男	37	埼玉
	吉田 倫基	男	37	福岡
	永石 泰寛	男	35	佐賀
	伊東 勇哉	男	24	東京
	藤本 智仁	男	21	栃木
	森本 悠生	男	15	北海道
	沼倉 千紘	女	32	埼玉
	矢ヶ部 紋可	女	21	福岡
	鎌田 真衣	女	20	福岡
	片山 結愛	女	19	香川
	矢ヶ部 真衣	女	18	福岡
B	馬場 大地	男	29	東京
	柴田 悠希	男	27	東京
	木村 匠	男	27	神奈川
	鷹尾 すみれ	女	22	福岡
	佐藤 美羽	女	15	福岡

(※年齢…2023年4月時点)

2. 2023年度 ナショナルチーム(A・B 代表)強化合宿

	日程	場所	参加者
第1回	2023年 5月 3日(水)～ 7日(日)	宮崎県宮崎市	選手15名、スタッフ13名
第2回	2023年 6月10日(土)～11日(日)	福岡県春日市	選手12名、スタッフ5名
第3回	2023年 7月 8日(土)～ 9日(日)	千葉県成田市	選手7名、スタッフ9名
第4回	2023年 9月16日(土)～18日(月)	東京都	選手12名、スタッフ11名
第5回	2023年10月 7日(土)～ 9日(月)	福島県福島市	選手12名、スタッフ10名
第6回	2023年11月 3日(金)～ 5日(日)	東京都府中市	選手14名、スタッフ13名
第7回	2024年 1月 6日(土)～ 8日(月)	香川県高松市	選手14名、スタッフ9名

3. 2023年度 強化委員会会議

	日程	場所	出席
第1回	2023年5月6日(土)	合宿宿泊施設 (アートホテル宮崎)	中西潤代表理事、大貫浩太理事、 中西朋実理事
第2回	2024年1月7日(日) ※選考委員会と合同会議	合宿宿泊施設 (ザ・セレクトン高松)	大貫浩太理事、中西朋実理事

4. 国際大会派遣

(1) 第3回 世界デフユースバドミントン選手権大会

大会期間:2023年7月9日(日)~7月12日(水)

開催地:ブラジル / ミナスジェライス州 パラ・デ・ミナス

会場名:Clube Praça de Esportes do Pará

派遣者数:6名(選手3名 / スタッフ3名)

【結果】

種目	出場選手	成績
男子シングルス (15名)	森本 悠生	銀メダル
女子シングルス (14名)	片山 結愛	ベスト8
	矢ヶ部 真衣	ベスト8
女子ダブルス (7組)	片山 結愛・矢ヶ部 真衣	金メダル
混合ダブルス (6組)	森本 悠生・矢ヶ部 真衣	金メダル

(2) 第6回 世界デフバドミントン選手権大会

大会期間:2023年7月14日(金)~7月24日(月)

開催地:ブラジル / ミナスジェライス州 パラ・デ・ミナス

会場名:Clube Praça de Esportes do Pará

派遣者数:15名(選手10名 / スタッフ5名)

【結果】

種目	出場選手	成績
混合団体戦 (10カ国)	伊東 勇哉 永石 泰寛 沼倉 昌明 森本 悠生 片山 結愛 鎌田 真衣 矢ヶ部 紋可 矢ヶ部 真衣	銀メダル
男子シングルス (47名)	伊東 勇哉	ベスト16
	柿内 康平	ベスト8
	永石 泰寛	銅メダル
	沼倉 昌明	予選リーグ敗退
	森本 悠生	ベスト8
女子シングルス (29名)	片山 結愛	ベスト16
	鎌田 真衣	ベスト16
	矢ヶ部 紋可	ベスト32
	矢ヶ部 真衣	ベスト16

男子ダブルス (18組)	永石 泰寛・沼倉 昌明	銅メダル
	柿内 康平・吉田 倫基	予選リーグ敗退
女子ダブルス (15組)	片山 結愛・鎌田 真衣	銅メダル
	矢ヶ部 紋可・矢ヶ部 真衣	ベスト8
混合ダブルス (32組)	伊東 勇哉・矢ヶ部 真衣	ベスト16
	永石 泰寛・鎌田 真衣	ベスト8
	沼倉 昌明・片山 結愛	ベスト16
	森本 悠生・矢ヶ部 紋可	ベスト32

5.その他

- ・強化指定選手及びスタッフの行動規範を改正(2024年3月より施行)
- ・トライアウト合宿の参加条件の見直しを実施(2024年4月より施行)

■競技委員会

1. 2023日本ろう者ランキングサーキット大会

日程:2023年5月27日(土)~5月28日(日)

開催地:茨城県つくば市 / 会場名:谷田部総合体育館

参加者数:17名

【結果】

種目	優勝	準優勝	3位
男子シングルス	永石 泰寛 (佐賀)	木村 匠 (神奈川)	馬場 大地 (東京)
女子シングルス	矢ヶ部 真衣 (福岡)	片山 結愛 (香川)	矢ヶ部 紋可 (福岡)
男子ダブルス	沼倉 昌明 (埼玉) 永石 泰寛 (佐賀)	伊東 勇哉 (東京) 木村 匠 (神奈川)	藤本 智仁 (栃木) 柴田 悠希 (東京)
女子ダブルス	矢ヶ部 紋可 (福岡) 矢ヶ部 真衣 (福岡)	鎌田 真衣 (福岡) 片山 結愛 (香川)	前田 萌伽 (熊本) 鷹尾 すみれ (福岡)
混合ダブルス	永石 泰寛 (佐賀) 鎌田 真衣 (福岡)	沼倉 昌明 (埼玉) 片山 結愛 (香川)	伊東 勇哉 (東京) 矢ヶ部 真衣 (福岡)

2. ZENRIN DataCom デフバドミントンオープン2023

日程:2023年12月2日(土)

開催地:福岡県春日市 / 会場名:クローザープラザ

参加者数:54名

【結果】

種目	優勝	準優勝	3位
男子ダブルス (1部)	馬場 大地 (佐賀) 伊東 勇哉 (東京)	永石 泰寛 (佐賀) 諸熊 泰昭 (福岡)	竹下 大凱 (福岡) 大坪 貴志 (福岡)
男子ダブルス (2部)	大貫 浩太 (千葉) 石河 大地 (福岡)	河野 雅人 (福岡) 河野 大翔 (福岡)	星 真人 (宮城) 井上 真太郎 (千葉)
男子ダブルス (3部)	内野 真翔 (福岡) 田口 史生 (福岡)	福田 寛太 (福岡) 江隈 粹心 (大分)	原武 凜太郎 (福岡) 山下 陸斗 (福岡)
女子ダブルス (1部)	矢ヶ部 真衣 (福岡) 片山 結愛 (香川)	鎌田 真衣 (福岡) 坂巻 綾音 (福岡)	鷹尾 すみれ (福岡) 吉田 美香 (福岡)
女子ダブルス (2部)	三栗野 未也 (福岡) 竹下 愛萌 (福岡)	野田 未咲来 (福岡) 野田 結菜 (福岡)	吉富 綾野 (福岡) 石田 美月 (福岡)

3. ZENRIN Group 第19回日本ろう者バドミントン選手権 熊本大会

日程:2023年12月16日(土)~12月17日(日)

開催地:熊本県阿蘇郡 / 会場名:西原村総合体育館

参加者数:54名

【結果】

種目	優勝	準優勝	3位
男子シングルス (1部)	永石 泰寛 (佐賀)	馬場 大地 (東京)	柴田 悠希 (東京)
男子シングルス (2部)	宮岡 孝丞 (三重)	松岡 穫 (熊本)	橋本 繁輝 (福島)
女子シングルス (1部)	矢ヶ部 真衣 (福岡)	片山 結愛 (香川)	矢ヶ部 紋可 (福岡)
女子シングルス (2部)	田中 菜月 (鳥取)	加賀田 梓 (鳥取)	
男子ダブルス (1部)	永石 泰寛 (佐賀) 森本 悠生 (北海道)	沼倉 昌明 (埼玉) 太田 歩 (兵庫)	藤本 智仁 (栃木) 柴田 悠希 (東京)
男子ダブルス (2部)	石井 幹雄 (北海道) 森 良太 (北海道)		
女子ダブルス (1部)	片山 結愛 (香川) 矢ヶ部 真衣 (福岡)	矢ヶ部 紋可 (福岡) 鎌田 真衣 (福岡)	
女子ダブルス (2部)	合田 環己 (大阪) 小山 真利子 (兵庫)	加賀田 梓 (鳥取) 田中 菜月 (鳥取)	
混合ダブルス (1部)	沼倉 昌明 (埼玉) 沼倉 千紘 (埼玉)	永石 泰寛 (佐賀) 片山 結愛 (香川)	伊東 勇哉 (東京) 長原 茉奈美 (東京)
混合ダブルス (2部)	森 良太 (北海道) 田中 菜月 (鳥取)	橋本 繁輝 (福島) 伊藤 小百合 (千葉)	

4. 第57回全国ろう者体育大会(第29回バドミントン競技) in 福井

日程:2023年9月9日(土)~9月10日(日)

開催地:福井県越前市 / 会場名:越前市アイシンスポーツアリーナ

参加者数:72名

<活動報告>

2023年7月29日(土):競技会場下見・技術委員会

2023年7月30日(日):第1回競技運営合同会議・技術委員と各競技主管、
主管競技協会と打ち合わせ及び抽選、組み合わせ等会議

2023年9月7日(木) :第2回競技運営合同会議

2023年9月8日(金) :競技別担当打ち合わせ会、監督主将会議、全体開会式運営、
加盟団体体育部長懇親会、全体体育大会検討作業委員会

【結果】

種目	優勝	準優勝	3位
男子シングルス (1部)	木村 匠 (神奈川)	馬場 大地 (東京)	藤本 智仁 (栃木)
男子シングルス (2部)	海老原 信五 (宮崎)	橋本 繁輝 (福島)	藤田 一輝 (福岡)
女子シングルス (1部)	井上 美緒 (埼玉)	中西 朋実 (埼玉)	
女子シングルス (2部)	佐藤 梨奈 (東京)	新田 照予 (石川)	飯島 美佐子 (栃木)
男子ダブルス (1部)	馬場 大地 (東京) 伊東 勇哉 (東京)	藤本 智仁 (栃木) 柴田 悠希 (東京)	木村 匠 (神奈川) 太田 歩 (兵庫)
男子ダブルス (2部)	星 真人 (宮城) 忍 浩知 (福島)	橋本 繁輝 (福島) 藤澤 佳孝 (福島)	石井 幹雄 (北海道) 阿部 進 (北海道)
女子ダブルス (1部)	矢ヶ部 紋可 (福岡) 矢ヶ部 真衣 (福岡)	井上 美緒 (埼玉) 中西 朋実 (埼玉)	遠藤 未羽 (茨城) 高橋 来海 (茨城)
女子ダブルス (2部)	新田 照予 (石川) 吉尾 真那 (石川)	飯島 美佐子 (栃木) 金子 紀久江 (栃木)	佐藤 梨奈 (東京) 田中 菜月 (鳥取)
混合ダブルス (1部)	木村 匠 (神奈川) 矢ヶ部 真衣 (福岡)	藤本 智仁 (栃木) 矢ヶ部 紋可 (福岡)	太田 歩 (兵庫) 合田 環己 (大阪)
混合ダブルス (2部)	海老原 信五 (宮崎) 東 久美子 (宮崎)	吉村 章 (茨城) 遠藤 未羽 (茨城)	星 真人 (宮城) 飯島 美佐子 (栃木)

■アスリート委員会

2024年2月の強化合宿(東京)にて打ち合わせを実施する予定でしたが、開催中止となったため、未実施。

■広報委員会

◆JBAD 機関紙 記載内容

第10号 2023年7月発行	・第3回世界デフユースバドミントン選手権および第6回世界デフバドミントン選手権の日本代表選手を派遣します
	・第57回全国大会 in 福井 第29回バドミントン競技結果報告
	・東京都パラスポーツ次世代選手発掘プログラム報告
	・2022年度ナショナル・ユースチーム強化合宿報告
	・2023年度実施予定イベント案内
第11号 2023年11月発行	・第3回世界デフユースバドミントン選手権および第6回世界デフバドミントン選手権結果報告、派遣選手インタビュー
	・2023日本ろう者ランキングサーキット茨城大会開催報告、各種目優勝者インタビュー
	・第57回全国大会 in 福井 第29回バドミントン競技開催案内
	・2022年度ナショナル・ユースチーム強化合宿報告
	・東京2025デフリンピック HP 開設のお知らせ
第12号 2024年3月発行	・ZENRIN DataCom デフバドミントンオープン2023の開催、各種目優勝者インタビュー
	・ZENRIN Group 第19回日本ろう者バドミントン選手権 熊本大会、各種目優勝者インタビュー
	・デフバドミントン選手応援グッズ販売のお知らせ
	・第12回わくわくデフスポーツ体験」のイベント実施報告
	・2022年度ナショナル・ユースチーム強化合宿報告
	・アンケートにご協力をお願いいたします
	・2024年度 一般社団法人日本デフバドミントン協会会員登録案内
	・2024年度行事予定イベント
・日本デフバドミントン協会ロゴマーク変更のお知らせ	

◆ホームページ

更新月	更新回数
2023年4月分	3件
5月分	2件
6月分	4件
7月分	11件
8月分	4件
9月分	5件
10月分	2件
11月分	5件
12月分	7件
2024年1月分	3件
2月分	1件
3月分	6件

◆Instagram フォロワー数:840人(2024年5月時点)

■女性スポーツ委員会

年に一回、女性アスリートに対し、体についての悩み、環境について、要望などについてヒアリングを行った。

- ・面談日 2023年11月5日(日)
- ・面談場所 白糸台体育館 クラブ室
- ・対象者 ナショナルチームの女性選手

- ・結婚して子供を産んで、復帰し、代表選手として合宿に参加している。子供は、保育資格のある聞こえる人をお願いしているので、集中できている。
- ・大会や合宿などで女性日と重ならないようにピルを飲むなど、調整している。
- ・ピルについて勉強したい。
- ・女性日の時の体調が重く、練習に集中できない。病院などで相談したが、薬が合わなく悩んでいる。

いくつか悩みが挙げられたので、今後、合宿の合間に、産婦人科の先生を招いて講習会を設けた方がいいと女性アスリート委員会で話し合った。